

平成 1 9 年度

島根原子力発電所周辺  
環境放射線等測定計画

島 根 県

## ま え が き

「島根原子力発電所周辺地域住民の安全確保等に関する協定」の規定により、周辺住民の健康と安全を守るため、島根原子力発電所に起因する放射性物質による周辺環境への影響及び住民の線量等の推定、評価並びに温排水の影響を把握するため、毎年度測定計画を定めて調査を行っている。

今年度は、温排水測定計画については前年度と同一である。環境放射線測定計画については、環境への影響をより詳細に把握するため、従来から参考試料として測定している関連試料などを計画に追加するほか、従来は原乳のみで測定していたヨウ素 131 についても、陸上の植物、農産物、海中の海藻試料を測定対象に追加した。

## 環境放射線等測定計画の変更点について

1. 比較対照の意味で、これまで参考試料として測定してきた、浜田市及び松江市美保関町の「むらさきいがい」を、それぞれの地点の海藻試料である「ほんだわら類」と共に測定計画に加える。
2. これまで、「発電所付近沿岸」としてコンポジット試料としてきた「さざえ」は、それぞれの場所で十分な採取量が安定的に確保できることから、「1号機放水口湾付近」、「宮崎鼻付近」の2試料とする。
3. 「さざえ」については、肉部に加えて、これまでは参考試料として測定してきた内臓も測定計画に加える。
4. 灰化して核種分析を行ってきた一部試料について、生試料の状態での線スペクトロメトリーによるヨウ素 131 の測定を実施する。

なお、対象となる試料は次のとおりである。

松葉（御津 4月、一矢 10月）

ほうれん草（御津 12月、根連木 12月）

精米（尾坂 10月）

茶の葉（北講武 5月）

あらめ（1号機放水口湾付近 10月、宮崎鼻付近 10月）

わかめ（1号機放水口湾付近 4月）

ほんだわら類

（1号機放水口湾付近 6月、宮崎鼻付近 6月、

輪谷湾 6月、浜田市 7月、松江市美保関町 7月）